

第50回武豊町地域公共交通会議 議事録

日時:令和7年6月20日(金)

13:30~15:00

武豊町役場 北庁舎2階 全員協議会室

○司会(防災交通課長 田中)

- ・皆様こんにちは。それでは定刻となりましたので、ただいまから「第50回武豊町地域公共交通会議」を開催させていただきます。委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を頂きまして、誠にありがとうございます。
- ・本日の出席委員は18名で、会議の開催規定を満たしております。
- ・あわせて、本日の傍聴人は4名です。なお、この会議は公開で行い、内容につきましても町のホームページなどでお知らせしますので、ご承知おきください。

1. 委嘱状交付(新委員の紹介)

○司会(防災交通課長 田中)

- ・はじめに、「1. 委嘱状交付」です。
- ・今年度、新しく委員になられました6名の委員のご紹介をさせていただきます。お名前を読み上げますので、その場でご起立ください。委嘱状交付については本来であれば、委員お一人ずつにお渡しするのが本意ではありますが、本日は、時間の都合により、代表授与とさせていただきます。
名簿1番 武豊町議会議長 石川よしはる様
名簿6番 武豊町老人クラブ連合会副会長 鳥居幸男様
名簿10番 愛知運輸支局 原田光一郎様
名簿11番 知多乗合株式会社取締役社長 近藤博之様
名簿17番 愛知県知多建設事務所維持管理課課長 関本慎司様
名簿18番 愛知県半田警察署交通課課長 加藤明広様
代表授与については、石川 よしはる様にお願いします。

○司会(防災交通課長 田中)

- ・続きまして、「2. 会長あいさつ」です。会長であります、鳥羽悠史武豊町長よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願い致します。

2. 会長あいさつ

○鳥羽会長 武豊町長

- ・こんにちは。武豊町長の鳥羽悠史です。
- ・本日はご多忙の中、第50回武豊町地域公共交通会議にご出席頂き、誠にありがとうございます。委員の皆様には、日頃からそれぞれのお立場で町行政及び公共交通事業に対して、ご支援ご協力を賜っていることに、改めてお礼を申し上げます。

- ・コミュニティバスの利用者数の推移について、順調に増加をしており、直近一年間の利用者数は、月平均で 8000 人を超えておりまして、9000 人に届きそうな月も見受けられるようになっております。
- ・今年度は地域公共交通計画の見直しに向け、住民ワークショップを計画しており、サービスの向上を目指し、今後多くの方にご利用頂けるように取り組んでまいります。
- ・本日は報告事項4件、議案1件を予定しております。委員の皆様からは、忌憚のないご意見を頂けるよう、お願いを申し上げまして、私のご挨拶とさせていただきます。

3. 役員の選出

○司会(防災交通課長 田中)

- ・続きまして、「3. 役員の選出」です。規約の第5条第3項において、副会長及び座長並びに監事は会長が指名することとなっております。

○鳥羽会長 武豊町長

- ・会長からの指名ということですので、副会長、座長、幹事を指名させていただきます。
- ・副会長兼座長として、名簿9番大同大学嶋田喜昭委員にお願いします。
- ・監事は名簿5番武豊町社会福祉協議会中川美知夫委員にお願いします。

○司会(防災交通課長 田中)

- ・それでは、「会議規約」第5条第5項に「座長は交通会議の議長となる。」とありますので、これより会議の進行を、嶋田座長にお願いしたいと思います。

○嶋田座長

- ・嶋田でございます。ご指名頂きましたので昨年に引き続き座長を努めさせていただきます。

4. 愛知運輸支局より

○嶋田座長

- ・それでは、次第に基づき進めさせていただきます。
- ・会議の進め方のご説明を愛知運輸支局様からということになります。愛知運輸支局原田様の代理、小田様よろしくお願い致します。

○小田代理 愛知運輸支局

- ・資料の説明

○嶋田座長

- ・せっかくですので、何か質問があればと思いますが、いかがでしょうか。
- ・資料1ページ目のグラフは10年ほど前のものですが、いまはどうでしょうか。

○小田代理 愛知運輸支局

- ・コロナもあって減っていた。最近は回復してきているが頭打ち気味である。

○嶋田座長

・ありがとうございました。

5. 報告事項及び議案

(報告事項)

●報告事項1 本町における地域公共交通の利用実態について……資料1～4

○嶋田座長

・それでは、報告事項1の「本町における地域公共交通の利用実態について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明(坂野)

・資料説明

○嶋田座長

・ありがとうございました。ただいま、地域公共交通の利用実績について報告がありました。ご質問等ありますか。如何でしょうか。

○嶋田座長

・利用実績としては年々増えており、良い状況である。いまの赤ルート・青ルートができたのはいつごろか。

○事務局(防災交通課長 田中)

・令和4年に現在のルートになっている。

○嶋田座長

・順調に増えている分、着席できないことも増えてきているか。

○事務局(坂野)

・席が埋まり、着席できないことも増えてきていると聞いている。

○嶋田座長

・バスの座席数はいくつか。

○事務局(坂野)

・16人である。

○嶋田座長

・停留所ごとの実績があるが、積み残し、乗れない人はいないか。

○事務局(坂野)

・いまのところ発生していない。

○小田代理 運輸支局

・無料乗車券を利用される方の割合はどうか。

○事務局(坂野)

・無料乗車券は7割程度である。

○嶋田座長

・接続タクシーについては広報を続けて頂きたい。

○嶋田座長

・ありがとうございました。

・特にご意見ありませんので、利用報告は確認されたとして、進めさせていただきます。

●報告事項2 令和6年度地域公共交通事業の事業報告及び決算報告について・・・資料 5-1～3

○嶋田座長

・続きまして、報告事項2の「令和6年度地域公共交通事業の事業報告及び決算報告について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明(坂野)

・資料説明

○嶋田座長

・ありがとうございました。監査報告について、中川監査委員による報告をお願い致します。

○中川委員 社会福祉協議会

・令和6年度 武豊町地域公共交通会議 決算報告にあります通り、去る6月16日、関係書類に基づき監査致しましたところ、適正に処理されておりましたので、ここにご報告致します。

○嶋田座長

・ありがとうございました。ご質問、ご意見ありますでしょうか。如何でしょうか。

○青木委員 長尾部長

・車両賃借料について、具体的な内容は何か。

○事務局(坂野)

・青ルートの車両で、月々76万8千円を12か月となっている。

○青木委員 長尾部長

・借りているという解釈でよいか。

○事務局(坂野)

・車両を借り上げています。

○青木委員 長尾部長

・購入の場合には国から補助が入ると思うが、借り上げでも補助が入るか。

○事務局(坂野)

・借り上げでは補助金が入らないと思われる。

○青木委員 長尾部長

・買ったほうがよかったのではないか。

○事務局(防災交通課長 田中)

・青ルートはEVバスで、当時はEVバスの買取が出来なかったのでリース対応となった。

○嶋田座長

・今後においては検討されたい。

○出口委員 大足区区長

・令和6年度からICカード決済端末をいれたという理解でよいか。

○事務局(坂野)

・その通りである。

○出口委員 大足区区長

・端末を利用されている割合が少ないと思われる。交通移動弱者対策ではないが、この費用が見合っているか気になる。

・若者層の利用という観点では、武豊町のゆめころんの利用は少なく、一方で常滑市のグリーンはイオンに行くために利用するようになっている。ICカード導入はもったいない印象がある。

○事務局(防災交通課長 田中)

・ICカードについては令和6年度はシステム構築費用も入っており若干高いが、今後は利用料のみになる。電車に乗るにもICカードが取り入れられているご時世のなか、導入した。

○出口委員 大足区区長

・通学通勤に使われないコミュニティ交通としては違和感があるという印象だ。

○事務局(防災交通課長 田中)

・運行時間については今後検討していく。

○嶋田座長

・IC データを活用した分析ができるようになると思われるので、それを活かすようにして頂きたい。

○出口委員 大足区区长

- ・前回も話したが乗り継ぎタクシーについて、年間 160 万円ほど費用が使われている。ルートが届かないところへのケアとしてよいと思う一方、特定の方が9割ほど使っているということには、なんか工夫ができると有効に使えるのではないかなと思う。

○事務局(防災交通課長 田中)

- ・事務局としても課題としている。いいアイデアがあれば頂きたい。

○嶋田座長

- ・特にご意見無いようなので、了承頂いたとして次に進みたいと思います。

●報告事項3 令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について…資料6

○嶋田座長

- ・続きまして、報告事項3の「令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明(坂野)

- ・資料説明

○嶋田座長

- ・ありがとうございました。ご質問、ご意見ありますでしょうか。
- ・資料6の2枚目に、期待する取り組みとして、周辺市町との連携が掲げられているが、なにかあるか。

○事務局(防災交通課長 田中)

- ・赤ルートが青山駅に乗り入れしていること、常滑市のコミュニティバスグルーンが武豊町に乗り入れていることがあげられる。これからも取り組みを検討していきたい。

○鳥居委員 老人クラブ連合会

- ・常滑市のコミュニティバスグルーンのルートが、北小松谷から下がったあまり武豊町民の住宅がないところにバス停がある。さらにもう一つ東に下がったところに設置して頂けないかという意見が住民から出てきている。

○事務局(防災交通課長 田中)

- ・常滑市のコミュニティバスグルーンのバス停については、常滑市の方がみえられている団地、ファミリーマート、中央公園とある。常滑市のバスであり、できるかどうかの返答は難しいが、連携というところで一度検討したい。

○嶋田座長

- ・要望は出してもよいと思う。なお常滑市のほうは有料化を検討している。

○嶋田座長

・他にご意見ありますでしょうか。特にご意見無いようなので、次に進みたいと思います。

●報告事項4 令和7年度住民ワークショップの開催について…資料7

○嶋田座長

・続きまして、報告事項4の「令和7年度住民ワークショップの開催について」です。事務局より説明をお願いします。

○事務局説明(坂野)

・資料説明

○嶋田座長

・ありがとうございました。ご質問、ご意見ありますでしょうか。

○櫻場委員 武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会

・ワークショップは多くのケースであまり意見がでない。住民の意見が反映されないというか、意見そのものがないということもある。やり方を工夫しないと、今まで通りの結果になってしまう。どうしたらよいか意見があれば聞きたい。

○事務局(防災交通課長 田中)

・事務局としては意見をたくさん頂きたい。より多くの方に出席頂けるよう、平日と休日に設定する。令和6年度のアンケート調査のときに出た意見を紹介しながら実施したい。

○櫻場委員 武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会

・メンバー募集の方法だが、広報の募集では発言したい意見をもって応募する人はなかなかいないだろう。公募のみではなく、あらかじめ、意見を発言できそうな人を誘ってメンバーとすることも必要だと思う。偏らないように公募もいるが、工夫してほしい。

○事務局(防災交通課長 田中)

・改めて検討していく。

○嶋田座長

・例えばなにかのイベントに合わせて実施するのもよいと思う。
・地域公共交通計画策定のためという題目では集まらないので、テーマに工夫が必要であり、明確にしておくべき。

○出口委員 大足区区长

・バスを利用されているのは交通弱者で発信力が弱い人が多い。では老人会の代表を呼ぶかはまだ交通弱者ではない方が多い。
・本日の運輸局の説明・仕掛けがよかったと思う。趣旨をわかりやすく説明することが必要。
・世代ごとの代表の声も、10年後～20年後のためにも拾えるとよい。
・商工会の方や、ショッピングセンターや、医療関係などの集客側の視点もあってもよい。

・先進事例も示されるといいだろう。

○嶋田座長

・他に宜しいでしょうか。ご意見踏まえて、進めてもらえればと思う。
・次に進みたいと思います。

(議案)

●議案第1号 令和8年度生活交通確保維持改善事業計画(案)について……資料8

○嶋田座長

・ここから、議案となります。議案第1号「令和8年度生活交通確保維持改善計画(案)について」事務局から説明をお願いします。

○事務局説明(坂野)

・資料説明

○嶋田座長

・ご説明ありがとうございました。ご意見、ご質問ありますでしょうか。
・現時点での修正意見は運輸支局からはあったか。

○事務局説明(坂野)

・特になかった。

○鳥居委員 老人クラブ連合会

・午前・夕方に赤ルート青山駅と半田コミュニティバスについて、到着したら出発していた。連携ができていないようだが、時間的に接続調整ができないのか。

○事務局(防犯交通課長 田中)

・現在連携できていない。

○嶋田座長

・連携できるところは連携して頂きたい。

○出口委員 大足区区長

・コミュニティバスの魅力というのは、運転手の気質によるところがある。高齢者や障がい者に理解があるときには、車内の雰囲気もよい。バス会社というより町で、障がい者、子供の乗り方、介助の方法への理解を運転手に一任するのではなく、補うような人材育成をしたり、ボランティアガイドなど、のような対策を入れたりできないか。ソフトの対策をこの計画ではなくても検討頂きたい。

○嶋田座長

・知多乗合にご発言頂きたい。

○橋本委員代理 知多乗合㈱

- ・乗務員教育については、気がついていないこともある。ご指摘頂けるとよい。今は交通安全の観点での指導が中心である。これまでの教育指導では、乗客が何を求めているかについては触れられてきていなかった。お気づきの点があればご意見を頂きたい。

○事務局(防犯交通課長 田中)

- ・いろいろな意見を知多乗合さんに送らせてもらいます。

○嶋田座長

- ・議案事項なので採決したい。ご承認頂ける方は、挙手をお願いします。

<挙手多数>

○嶋田座長

- ・挙手多数として承認させて頂く。報告後の簡易的な修正等については、事務局へ一任ということをお願いしたいがよろしいか。
- ・ありがとうございます。ご異議なく、同意を頂いたとして、次の議事に移ります。

6. その他

●武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会の活動計画等

○嶋田座長

- ・それでは、「6. その他」に移ります。毎回のことでありますが、「武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会の活動計画等」についてです。会長であります櫻場さんよりご報告をお願い致します。

○櫻場委員 武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会代表

- ・今年度の計画は1点ある。バスを便利な乗り物にすることへの期待をみなさんもっているが、バスは不便なものだと理解する必要がある。それを補完するのはタクシーと考えている。接続タクシーを知らない人もいるのだろうが、知っている人も使わない人が多い。車を持っている人は決して乗らないだろう。バスに乗っている人は武豊町のごく一部と考える。
- ・接続タクシーを一工夫することで使うようにしたい。最寄りのバス停だけではなく、コンビニや病院、スーパーのあるバス停にいけるといのは利用が増えるだろう。
- ・予算が限られているが、実験してみようと思う。富貴のあたりで実施しようと思っている。
- ・接続タクシーを利用しない理由には、タクシーは電話してもなかなかこないこと、電話そのものが面倒であることがある。このあたりが解消されるのかも実験で把握してみたい。こうしたことを今年度実施する予定である。

○嶋田座長

- ・予算はどのくらいあるのか。

○櫻場委員 武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会代表

- ・会としての予算は10万円ある。

○嶋田座長

- ・予算がかなり限られている中ではあるが、できることをして頂きたい。
- ・なお、稲沢市では、接続先のバス停を複数から選べるようになっている。
- ・他都市での事例は何か紹介できるものはあるか。

○小田代理 愛知運輸支局

- ・バス撤退後にタクシー事業を導入したケースでは、呼ぶのが面倒で思ったほど利用が伸びなかったところがある。
- ・実験は効果的になればいいと思う。

○嶋田座長

- ・武豊町の接続タクシーのよい点は、自宅が起点になっていることで、他ではあまりやっていない。利用者にとっては便利である。最寄りのバス停から最寄りの目的地になれば便利になります。
- ・櫻場委員ありがとうございました。

○嶋田座長

- ・全体通してご意見等その他宜しいか。
- ・議事はすべて終了しました。円滑な進行ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。

7. 閉 会

○司会(防災交通課長 田中)

- ・嶋田先生、議事進行ありがとうございました。
- ・報告事項を含め修正意見を対応させて頂き、全項目了解頂いた点ありがとうございました。
- ・それでは、次第の7. 閉会に移ります。閉会にあたりまして、会長よりご挨拶を申し上げます。

○鳥羽会長 武豊町長

- ・みなさま大変お疲れ様でした。本日も貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。
- ・嶋田先生におかれましても、円滑な議事進行ありがとうございました。
- ・委員の皆様には、今後も引き続き、本町の地域公共交通にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。閉会のご挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

○司会(防災交通課長 田中)

- ・次回「第51回武豊町地域公共交通会議」は令和7年12月上旬を予定しています。よろしくお願い致します

以上